

News Release

2021年7月30日
株式会社日本政策投資銀行

古河機械金属（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、古河機械金属株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中戸川稔、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、明治8年の創業以来、銅山事業を起点に鉱山開発により培った技術を応用して機械や電子材料、化成品等の幅広い分野にて事業を展開しています。また、企業活動のあらゆる分野で、全社員が環境との調和、環境改善への配慮ある行動を行い、将来に向けて持続可能な社会の発展に寄与することを基本理念とする「環境管理基本理念」を掲げ、積極的に環境貢献に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 環境安全管理委員会を中心としたグループ横断的な環境マネジメント体制を構築し、環境パフォーマンスについては第四期中期削減計画を策定して改善に努める等、広範な事業領域における環境リスクの低減に向けた不断の取り組みを展開している点
- (2) 今年度新たに2025年ビジョン「FURUKAWA Power & Passion 150」において製品・サービスを通じて社会課題の解決に貢献していく旨を明記し、環境配慮型製品の拡販を進めるとともに、製品使用時のCO₂削減貢献量を算定して社会における環境負荷低減に取り組んでいる点
- (3) 持続可能なサプライチェーンの構築に向け、「古河機械金属グループ調達基本方針」に基づき作成したアンケートを活用し、取引先の状況調査及び改善指導を実施することで、サプライチェーン上の環境・CSR面のリスク低減に努めている点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。これは、7回連続の最高ランク取得になります。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680